事業番号 2022 - 府 - 新23 - 0010

				令和4年度	行政	車業し	- ビー	ーシート	1	rth F	閣府	· ·		
直凿夕	<b>事業名</b> 安全・安心に関するシンクタン					ドルカー ボルカー ボルカー ボルカー・ボル かんしょう かんしょう かんしゅう かんしゅ かんしゅう かんしゅ しゅん しゅん しゅん しゅん しゅん しゅん しゅん しゅん しゅん		<b>し</b> ノベーション推			カライギー ノ			
	***			#7						作成責任者				
事業開始年度		和5年度		終了予定なし		担当	課室	参事官(安全	:•安心担当)	(担当) 原				
会計区分	一般会	計												
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	経済施策を一体的に講ずることによる安全保障の確保 の推進に関する法律(令4法43)第64条第2項						する 通知等	議決定) 統合イノベ	統合イノベーション戦略2022(令和4年6月3日閣議決定) 経済財政運営と改革の基本方針2022(令和4年6月7日閣議					
主要政策・施策		技術・イノベー				経費	その他の事項経費							
<b>事業の目的</b> (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	「国及び国民の安全・安心の確保に向けた科学技術の活用に必要なシンクタンク機能に関する検討結果報告書」(令和3年4月イノベーション政策強化推進のための有識者会議「安全・安心」)で示されたシンクタンク機能に関する検討結果や、令和3年秋から令和4年度にかけて内閣府が委託事業として実施ているシンクタンク機能に関する試行事業で得られた成果などを踏まえて、令和5年度に本格的なシンクタンクの立上げを行う。 令和5年度に本格的に立ち上げるシンクタンクは、国内外の技術動向、社会経済動向、安全保障等の視点から経済安全保障推進法に基づく委託調査等に行る。  「会社会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会													
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	行う。具体的には、国内外の研究機関等とのネットワークを活用しながら、①先端的な技術をめぐる国内外の情勢や研究開発動向等に関する調策提言機能、②関係省庁や国内外の関係機関・専門家と緊密に連携の上、様々な情報を集約するハブとしての機能、③先端的な技術の動向等度な知見を有する人材を確保・育成する機能を発揮させるとともに、④調査分析の質の維持・向上のための新たな調査分析手法の開発・取込みである。								動向等につい					
実施方法	委託•	請負、補助												
				令和元年度		令和2年度		令和3年度	Ę	令和4年度	令和	和5年度要求		
		当初予算		-		-		_		_		2,500		
		補正予		-		-		_		_				
	予算の状	前年度から		-		-		-		-				
予算額・	況	翌年度へ	繰越し	-		-		_		_				
<b>執行額</b> (単位:百万円)		予備費	等	-		-		_		_				
		計		0		0		0		0	2,500			
		執行額		0		0		0						
		執行率 (%	)	_		_		-						
		当初予算+補正予算に対す		_							_			
	る執	る執行額の割合(%)		→ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○		↑和5年度要	巨水			主な増減理	<u> </u>			
	歳出予算目 科学技術振興調査等委託		令和4年度当初予算  令和 				<b>重更劢等堆准</b> 址	要政策推進枠: 2,500		Н				
令和4.5年度	費 特定重要技術調査研究機				////	1.5	主女以水准进行	+.2,500						
予算内訳 (単位:百万円)		重要技術調査		-		700 1,800		主女以水证延1	<del>+</del> . 2,300					
		重要技術調査 形成事業費補		-		1,800		主女以水址近1	<b>+</b> . 2,300					
(単位:百万円)	関于	重要技術調査 形成事業費補 計	動金	  -  -   	フークを	1,800 2,500				李動向.安全	保障など多様	養な視点から&		
	国内外	重要技術調査 形成事業費補 計 の様々な調	事助金 查研究機	- - - 表別等との間でネット! 記調査等を行うととも	. '	1,800 2,500 E構築した。	上で、国	]内外の技術動	向、社会経済	<b></b> 動向、安全	保障など多様	<b>策な視点から</b> 縁		
(単位:百万円) 活動内容 (アクティビ	国内外	重要技術調査 形成事業費補 計 の様々な調	動金 査研究機 基づく委		. '	1,800 2,500 E構築した。	上で、国	内外の技術動   として取りまと	向、社会経済める。		保障など多様 4年度 活動見込	5年度		
(単位:百万円) 活動内容 (アクティビティ) 活動目標及び 活動実績	国内外安全仍	重要技術調査 形成事業費料 計 かの様々な法に に 活動目標	査研究機基づく委	託調査等を行うととも 活動指標 令和5年度: 政策提言を実施で	に、その	1,800 2,500 E構築した。	上で、国対策提言	内外の技術動   として取りまと	向、社会経済める。		4年度			
(単位:百万円) 活動内容 (アクティビティ) 活動目標及び 活動実績	国内外安全的本格的	重要技術調査 ド成事業費補 計 トの様々な調 保障推進法に	査研究機基づく委	託調査等を行うととも 活動指標 令和5年度: 政策提言を実施で	た、その きた 、達成	1,800 2,500 を構築した。 の成果を政	上で、国対策提言	内外の技術動   として取りまと	向、社会経済める。		4年度	5年度 活動見込		
(単位:百万円) 活動内容 (アクティビティ) 活動目標及び 活動実績	国内外安全的本格的	重要技術調査を表現しています。 ままま おいま ままま おいま はいま はいま にいま にいま はいま にいま はいま はいま はいま はいま はいま はいま はいま はいま はいま は	事助金 査研究機基づく委	託調査等を行うととも 活動指標 令和5年度: 政策提言を実施でか。 達成できた場合は1 できなかった場合は にきないった場合は	た、その きた 、達成	1,800 2,500 を構築した。の成果を政	上で、国文策提言単位	内外の技術動 まとして取りまと   令和元年度   -	向、社会経済 める。 令和2年度 - -		4年度活動見込	5年度 活動見込 1		
単位:百万円) 活動内容 (アクティ) 活動目標及び 活動目標及び 活動リプット)	国内外安全的本格的	重要技術調査を表現しています。 ままま おいま ままま おいま はいま はいま にいま にいま はいま にいま はいま はいま はいま はいま はいま はいま はいま はいま はいま は	事助金 査研究機基づく委	活調査等を行うととも 活動指標 令和5年度: 政策提言を実施でか。 達成できた場合は1 できなかった場合はる	た、その きた 、達成	1,800 2,500 を構築した。の成果を政	上で、国文策提言単位	内外の技術動 まとして取りまと   令和元年度   -	向、社会経済 める。 令和2年度 - -	令和3年度	4年度活動見込	5年度 活動見込 1		
活動内容 (アクティビティ) 活動目標及び活動実績 (アウトブット)	国内外安全的本格的	重要技術調査を表現しています。 ままま おいま ままま おいま はいま はいま にいま にいま はいま にいま はいま はいま はいま はいま はいま はいま はいま はいま はいま は	事助金 査研究機基づく委	活調査等を行うととも 活動指標 令和5年度: 政策提言を実施でか。 達成できた場合は1 できなかった場合はる	た、その きた 、達成	1,800 2,500 を構築した。 の成果を改 活動実績 当初見込み	上で、国文策提言単位	内外の技術動 まとして取りまと   令和元年度   -	向、社会経済 める。 令和2年度 - -	令和3年度	4年度活動見込	5年度 活動見込 1 1 度活動見込		
(単位:百万円) 活動内容 (アクィー) 活動目標及び 活動実績 (アウトプット)	国内外安全的本格的	重要技術調査 形成事業費者 計 トの様々な調 活動目標 かなシンクタン を提言の実施	事助金 査研究機基づく委	活調査等を行うととも 活動指標 令和5年度: 政策提言を実施でか。 達成できた場合は1 できなかった場合はる	きた 、達成 Oとす	1,800 2,500 を構築した。 の成果を改 活動実績 当初見込み	上で、国文策提言単位	内外の技術動 まとして取りまと   令和元年度   -	向、社会経済 める。 令和2年度 - - 令和2年度 -	令和3年度 - - 令和3年度 -	4年度 活動見込 - - - 4年月	5年度 活動見込 1 1 2 5活動見込 -		
(単位:百万円)  活動のティー  活動のサイン  には、	国安 本の 本特のシこ 本特のシこ	重要技術業計 は、	動 では、	記記調査等を行うととも 活動指標 令和5年度: 政策提言を実施でか。達成できなかのできなかった場合は1できる 根拠 標が設定できない理! 標が設定できない理! 重動なのできない理! に断政策あ標として、成り、のでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは	また ことす 横安に 横安に かんき はんき はんき はんき はんき はんき はんき はんき はんき はんき は	1,800 2,500 E構築したの 成果を 所成果を 当初見込み 当初見込み 計算式	上で、国文策提言単位	コ内外の技術動 さして取りまと 令和元年度 - 令和元年度 -	向、社会経済 める。 令和2年度 - - 令和2年度 -	令和3年度 - - 令和3年度 -	4年度 活動見込 - - - 4年月	5年度 活動見込 1 1 生活動見込 -		
(単位: 百万円)  活活ウト	国安 本の 本特のシこ 本特のシこ	重要技術業計 は、たらの調を前になった。 ないの はい では ない でき はい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい い	動助金 香基 クシー 量 が内究上屋が	記記調査等を行うととも 活動指標 令和5年度: 政策提言を実施でか。達成できなかのできなかった場合は1できる 根拠 標が設定できない理! 標が設定できない理! 重動なのできない理! に断政策あ標として、成り、のでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは	また ことす 横安に 横安に かんき はんき はんき はんき はんき はんき はんき はんき はんき はんき は	1,800 2,500 E構築したの 成果を 所成果を 当初見込み 当初見込み 計算式	上で、国文策提言単位	内外の技術動 にして取りまと	向、社会経済める。 令和2年度 - 令和2年度 - 目標と令和5	令和3年度 - - 令和3年度 -	4年度 活動見込 - - - 4年月	5年度 活動見込 1 1 2 5活動見込 -		
(単位: 1     (ア)       活活ウト     (ア)       (ア)     <	国安 本の 本特のシこム シー 本特のシこム シー マー マラー マラー マラー マラー マラー マラー マラー マラー マラー	重要技 要技事 計 な法 制費	輔助査基が内究と上記が政内究と上記がすが内究とします戦外のそげらりが内究と上記が大力は財政大力まか技いもなでは日的技いもなでは日の技いもなでは日の技いもなで	記調査等を行うととも 活動指標 令和5年度: 皮皮を実施でから達さた場場合は1である。できたった場合は1である。できない理りできない理りである社案のである。として、成本ので値目をある。代替指標	まで 達とす 一	1,800 2,500 E構築したの 成果を 所成果を 当初見込み 当初見込み 計算式	上で、国文策提言単位	内外の技術動 にして取りまと	向、社会経済める。 令和2年度 - 令和2年度 - 目標と令和5	令和3年度 - 令和3年度 - - 元年~令和3	4年度 活動見込 - - 4年度 年度の達成*	5年度 活動見込 1 1 度活動見込 - - 大況·実績		
単位活動上上上ありティー大大上上ありティー大大上上なり大よよとかり大よよよかり大よよよかり大よよよかり大よよよかり大よよよかり大よよよかり大よよよかりよよよよかりよよよよかりよよよよかりよよよよかりよよよよかりよよよよかりよよよよかりよよよよかりよよよよかりよよよよよかりよよよよよかりよよよよよかりよよよよよかりよよよよよかりよよよよよかりよよよよよかりよよよよよかりよよよよよかりよよよよよかりよよよよよかりよよよよ <td>国安     本の       本の     本特のシこム       シ言       本特のシこム     シ言       ク、</td> <td>重要形</td> <td>期助査基が内究上量が政ナーが内究上量が戦外をげらい策のでするが内究上量が大力は財力は財力財力財力が内究上量が大力大力は対力対力対力対力は対力対力対力対力は対力対力対力対力は対力対力対力対力は対力対力対力対力は対力対力対力対</td> <td>記記 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)</td> <td>に、その</td> <td>1,800 2,500 E構築したの 成果を 動実績 当初見込み 計算式 の保保なげる アウトカ</td> <td>上で、国産の関係を担合して、国産の関係を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を</td> <td>  内外の技術動 にして取りまと</td> <td>向、社会経済 める。 令和2年度 - 令和2年度 - 目標と令和方</td> <td>令和3年度 - 令和3年度 - - 元年~令和3</td> <td>4年度 活動見込 - - 4年度 年度の達成*</td> <td>5年度 活動見込 1 1 度活動見込 - - 大況・実績</td>	国安     本の       本の     本特のシこム       シ言       本特のシこム     シ言       ク、	重要形	期助査基が内究上量が政ナーが内究上量が戦外をげらい策のでするが内究上量が大力は財力は財力財力財力が内究上量が大力大力は対力対力対力対力は対力対力対力対力は対力対力対力対力は対力対力対力対力は対力対力対力対力は対力対力対力対	記記 (本)	に、その	1,800 2,500 E構築したの 成果を 動実績 当初見込み 計算式 の保保なげる アウトカ	上で、国産の関係を担合して、国産の関係を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を	内外の技術動 にして取りまと	向、社会経済 める。 令和2年度 - 令和2年度 - 目標と令和方	令和3年度 - 令和3年度 - - 元年~令和3	4年度 活動見込 - - 4年度 年度の達成*	5年度 活動見込 1 1 度活動見込 - - 大況・実績		
(単位: 1     (ア)       活活ウト     (ア)       (ア)     <	国安     本の       本の     本特のシこム       シ言       本特のシこム     シ言       ク、	重要技 要技事 計 な法 制費	期助査基が内究上量が政ナーが内究上量が戦外をげらい策のでするが内究上量が大力は財力は財力財力財力が内究上量が大力大力は対力対力対力対力は対力対力対力対力は対力対力対力対力は対力対力対力対力は対力対力対力対力は対力対力対力対	記記 (本) 本事業のの果然 (本) 本等を行うととも (本) 本事業のの果然 (本) 本) 本等を行うととも (本) 本) 本 (本) 本	に、その	1,800 2,500 注構築したの が開成果 活動実績 当初見込み 単位コス 計算式 で保ない アウトカ 実績	上で、国言 単位 - 単位 -	内外の技術動きとして取りまと 令和元年度 - 定性的な成果 - テース マース マース マース マース マース マース マース マース マース マ	向、社会経済 める。 令和2年度 - 令和2年度 - 目標と令和対	令和3年度 - 令和3年度 - - 元年~令和3	4年度 活動見込 - - 4年度 年度の達成4 中間目標度 -	5年度 活動見込 1 1 を活動見込 - - 大況・実績		

価、新経	評価	施策	_				l	評価書 JRL 当箇所 -		
関· 係財	改新革経		分野:		-		-			
政再生計	工程表 表 取 及 再	取組事項	(新経済·		計画改革 URL:	工程表 2021)	_			
画との	0 生 2 計 1 画			該	当箇所		_			
	事業所管部局による点検・改善								è∙改善	
					項	目			評価	評価に関する説明
国費投	事業の	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。							0	本事業は経済財政運営と改革の基本方針2022、統合イノ ベーション戦略2022等において重要な課題として位置付けられており、国民や社会のニーズを反映した事業である。
入の必要	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。							0	本事業は、経済安全保障推進法に基づき内閣総理大臣が 行う調査研究の委託等に関する取組であり、国が主体となっ て取り組むべき事業である。	
性	政策目事業点		達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い							上述のとおり、重要課題として位置付けられている本事業 は、政策体系の中で優先度の高い事業である。
	競争怕	生が確	保されてし	ハるなど支む	出先の選	定は妥当か。			-	
		一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、- 者応札又は一者応募となったものはないか。								
		競争性のない随意契約となったものはないか。								
事業	受益	者との 負	負担関係に	は妥当であ	らるか。				-	
の効	単位的	当たり〓	コスト等の	水準は妥当	当か。				-	
率	資金(	の流れ	の中間段	階での支出	出は合理的	的なものとなって	ているか。		-	
性	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。							-		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載) 繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)							-		
								-		
	その作	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。							-	
事	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。							-		
の	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果 的あるいは低コストで実施できているか。							-		
有効	活動第	舌動実績は見込みに見合ったものであるか。							-	
性	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。							-		
関連	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)							-		
事業			事業番号 事業名							
点検・改	点検	結果								
善結果		善の 句性								

	外部有識者の所見
	行政事業レビュー推進チームの所見
	所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況
	備考
	関連する過去のレビューシートの事業番号
令和3年度	
	※令和3年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。
資金の流れ	関係省庁と具体のスキームを検討しているところ、今後の予算編成過程等を通じて検討する。
(資金の受けまり先が何を行っているかについて補足する) (単位:百万円	